

常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。

・委員会記録は11月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

市民が選ぶ市民活動支援制度について

Q 対象となった団体への選択届出の投票率が、当初の見込みを下回ったとのことであるが、この投票率の推移はどうなっているのか。

A 平成29年度に過去最高の12.4%を記録したものの、その後は年々低下していき、今年度は9.4%となっています。

意見 投票率が2年続けて下がっており、申請団体数も減少してきているため、本制度の見直しを検討してほしいとの意見があった。

消防車両の事故による損害賠償について

Q 賠償額が高額になったのはなぜか。

A 破損したカーポートは既製品ではなく、デザイン性の高い特注品であること、補修だけでは構造体の強度保持の観点から問題があり、メーカー保証を受けることができないので、その保証を受けるためには再建築が必要となるからです。

福祉健康委員会

神山いきいきセンターについて

Q 神山としよりの家を解体し、砂利敷きの駐車場として整備することのだが、アスファルト舗装にはしないのか。

A 解体の際に、浴室用ボイラー等の機械設備があった地下空間を埋め立てて駐車場として整備しますが、埋めた地盤は不安定なので、安定してからアスファルト舗装をする予定です。

Q いきいきセンターの管理は、神山としよりの家の指定管理者である社会福祉事業団が引き続き行うとのことだが、同じ中央プラザ内のスポーツ施設や公民館については別の事業者となる。将来的に1つの事業者に複合施設全体の管理を依頼することを検討しているのか。

A 他施設の状態を考慮し、3施設を合わせて管理を依頼することも検討してまいります。

幼児教育・保育無償化について

意見 低所得者には効果が薄く、事業の財源が消費税増税にあることが問題と考えるため、本議案には賛成できないとの意見があった。

経済教育委員会

稲沢市からの不燃ごみ受け入れについて

Q 去る5月に稲沢市環境センターで不燃ごみの処理中に火災事故が発生したため、処理が不可能となり、相互応援協定に基づき不燃ごみを受け入れることになったが、12月末までの契約と聞いている。来年1月以降はどのように見込んでいるのか。

A 新聞報道等によると、稲沢市環境センターの復旧は令和3年1月の見込みとのことである。本市としては、稲沢市から受け入れ期限延長の要請があった場合は変更契約を締結し、補正予算を計上する予定です。

スクールロイヤーについて

Q 今回の補正で、学校法律相談事業委託についてどのような変更が行われるのか。

A 委託している弁護士2人のうちの1人をスクールロイヤーとして、相手側に弁護士等の第三者が付いた場合に面談に同席する業務、文書回答の際の意見書作成業務、メールでの相談業務などの対応を追加します。

建設水道委員会

都市公園防犯カメラ設置事業について

Q 設置される23公園はどのように選定されたのか。

A 公園利用者の安全確保の観点で、警察から情報提供を受け、選定しました。

Q 防犯カメラの犯罪抑止効果は大きなものであるが、撮影範囲は園内だけになるのか。

A 公園周辺の道路も映っているので、可能な範囲で地域防犯に活用していきます。

配水管改良工事について

Q 今年度から3年間の継続費で実施する本工事について、来年度以降の計画をどのように見直すのか。

A 当初の計画では工区を3分割し、順次施工する予定でしたが、来年度から計画している基幹管路で漏水が発生しました。調査の結果、既設水道管の老朽化が著しく進行しており、早期の対応が必要であると判断し、当該区間の工事を前倒しして施工します。